

電話新設披露

外科、内科
花柳病科

平町謙田町
金成醫院
金成忠義

眞に是れ鬼に金棒!

耐火耐震耐久力の絶大なる
日本コンクリート鉄網

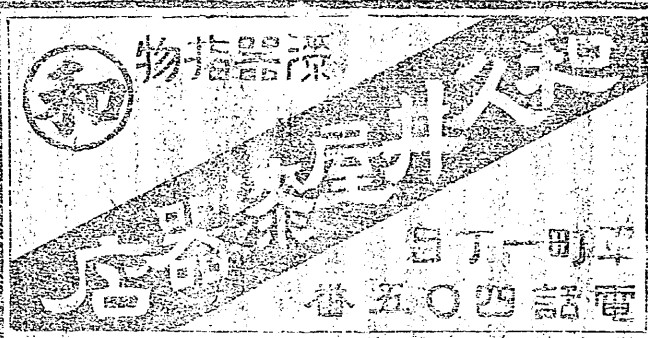
磐城セメントを推奨す

最も経済的に然も超越せる無比の良材

特約代理店 平町五丁目

和洋銅鐵
金物問屋 **久釜屋商店**

電話 國九番、一三九番



美味で評判の
遠藤パン
(平野前)

小川郷産
御影石各種
玉石もあり
コンクリートの
砂利及び砂

看護婦派出
の求に應ず

平町南町
平看護婦會
電話 三〇七番

力ガカ
使用に耐ぬ鏡も安價で新品と同様
に直す鏡の修繕處は
古鍛冶町浦り 芳香園油店
外に新品大小鏡各種取揃へてあります

日本勸業債券通信社
福島共榮無盡會社
外交員募集 大谷保太郎
◎月收二百圓以上
他ニ優遇法アリ希望者ハ履歴書
持参ノ事外交員ハ自宅ヨリ直接
外交ニ當ルモ差支ナシ

御披露
獵銃製造工場
修理工場
從來當地ニ銃砲製造修理所ナク皆
様ハ多額ノ費用ト御不自由ト煩ハ
サレタ事ヲ遺憾ニ堪エマセンデシタ
ガ弊店ハ素ノ御高底ニ酬ヒ度ク存
ジ萬難ヲ排シ横濱、東京各銃器工場
カラ腕ノ勝レタル技術者ヲ招キ工場
ヲ新設致シマシテ各般獵銃、空氣銃
ノ新調及修理ノ御要求ニ應ジ價格ヲ
最モ低廉ニ日限確實、小修理等ハ御
待合ノ内ニ調製致シマスカラ御幸
用命ノ程ヲ御願ヒ申上マヌ尙業書カ
電話ヲ問合セテ次第御返事シマス

營業種目
米、豆、油、糖、花、茶、布、紙、藥、材、雜、貨、金、銀、珠、寶、石、器、漆、物、雜、貨、全、部、五、色、全、部、斤、兩、各、種、界、界、各、種

久野製菓販賣部
福島縣平町一丁目
電話 一五〇番
工場 平町長橋町六十一番地

株式賣買中値
電話に金融致し

銘柄	拂込	時價
磐城銀行	五〇、〇	五三、五
平銀行	五〇、〇	六八、〇
磐越銀行	一一、五	一〇、五
磐城銀行	五〇、〇	四二、〇
磐城銀行	三〇、〇	二八、〇
田村銀行	一一、五	一一、五
四倉銀行	一七、五	一七、五
農工銀行	二〇、〇	二五、〇
同 新	一五、〇	一九、〇
百七銀行	五〇、〇	五二、五
同 新	一一、五	一四、五
七七銀行	一一、五	九、八
郡山電氣	五〇、〇	四五、〇
同 新	二五、〇	二二、五
只見川電	一一、五	七、五
植田水電	一一、五	一五、五
好間水電	一一、五	一三、〇
入山新	一一、五	一七、〇
小田炭礦	二五、〇	一〇、〇
磐城炭礦	五〇、〇	四二、〇
同 新	一一、五	一八、〇
磐城セメント	五〇、〇	六五、〇
同 新	三三、〇	四四、〇
平運送	一一、五	八、〇

平町田町 電話 三三三番
丸登式店
川添房二郎



定 額 一 部 金 貳 錢 廣 告 五 錢 一 行 休 日 禮 拜 日 祝 日 印 刷 所 本 報 社 福 島 縣 石 城 郡 平 町 長 橋 町 卅 一 番 地

發行編輯人 川崎文治
福島縣石城郡平町長橋町卅五番地
發行所 常盤毎日新聞社

刊 夕 日 五 十 月 二 十

近事雜觀

寄 書 展 望 臺 生

近時兎角混沌時代を現出し
て居るものは思想の動搖で
あるがこれに就きて極右黨
の人々はこれ全く外國思想
の悪影響であるから極端な
思想や危険過激に失する
ものは一切入れぬやうにす
るが可い之れが爲めに過激
法案のやうな取締規則を設
けて根本的に取締ることが
必要だと云つて居る

又極左黨のものは思想は世
界共通であるから我邦のみ

これが入國を禁止せうとし
ても到底出来ない況はんや
我國には頑迷不靈の思想が
今尚ほ蔓延して居るから盛
すに新らしい考へを入れる
必要があると

なるほど兩説とも多少の理
由はないではないが極左に
せよ極右にせよ何れか一方
にのみ偏した見方であるか
ら弊害は免れぬやうに自國
の事を充分に理解し研究し
た基礎の上に新らしいもの
を學ぶのは宜しいが此土臺
がなくて他國の思想を學ぶ
のは危険極まりない

今回政府では行政整理の結

果多數の人員淘汰をやつた
ので經費は大いに浮び出し
たが今後若し人員の補給を
なさなければならぬ場合
には出来得るだけ安月給の
ものを澤山雇入れることに
この頃の次官會議で決した
とのことだ

若しそなたとすれば結局又
もや大淘汰をなさなければ
ならぬ時期に達しはすまい
かと思はれそれよりか人員
を極めて少數に減じそれ等
の入々に對しては多少經費
は上るも高い給料を拂ふて
遣ふことにした方が仕事の
能率も上ると又本人の熱心
振も變つて来る

本紙の記事に依り 大金在中のガマ口戻る

金光堂の店主が喜んで 人事相談所へ寄附

平町五丁目金光堂時計店で
は去る六日一名の丁稚が逃
走したが翌日六十數圓在
中の墓口が紛失した事を發
見したのでテツキリ先の丁
稚が拐帶したものと斷念し
て居た

然るに

九日の本紙
夕刊ヒロイモノ欄に依つて
金額や墓口が符合する拾得
届出が平署にあつた事を知
り署に出頭照會の結果同店
主人布施金太郎氏の實父が
去る三、新川町に買物に行
つての歸途遺失したものと
判明し

拾得主

の鎌田町小
學生鈴木政雄君に謝禮を爲
し無事遺失金は手許に戻つ
た是れと云ふのも常盤毎日
新聞のお陰であるとして一昨
日店主が本社を訪れ平署内
人事相談所に金十圓寄附す
べし委託された

競争猛烈な 養蠶代議員

本日迄の報告

既報石城郡に於て去る十一
日一齋に執行した養蠶同業
組合代議員の選挙は郡政廢
止の郡會議員に代るべき重
職の事として可成り競争猛烈
を極めた村落もあつたが本
日迄に郡衙宛當選報告のあ
つたのは左記の如くである
平町山崎與三郎、泉村松

常磐片々

アキラメタ大金在中の墓口
本紙の記事に依つて手許に
戻る、一ヶ月敷島二箇の代
金決して高くとせずエヘン
女酒參童子荷車で運ばれ
「人間と荷物との見さかへ
が付かぬお前達が酔拂つて
居る」と啖呵を切る

小包は急いでお出せを平
局の注文、早く出せば早く
着くなんかは先刻御承知

猪瀬氏の寄附 米國
から最近歸朝した平町四軒

家清明、豊間村鈴木清利
窪田村榎田平右門、平
窪村明智源七、警崎村鈴
木道治、江名町河野嘉藏
内郷村大越治七、入遠野
村上遠野文八、好間村猪
狩久五郎

郡長に陳情

その速促方を

石城郡内郷村の蠶毒問題に
關して未だ警城炭礦からの
賠償額が決定するに至らな

平町の師走ご 交換願の努力

平町の歳末気分も愈々
濃厚となり平町本町通り
の各商店前には勢の良い
赤い旗や緑のアーチ等思
ひ／＼の裝飾に意匠を凝
らして客足を引いて居る
さうした氣急はしい師
走の日に商取引の密談や
口争ひ等を取扱ふ平郵
便局の交換願の働き振り
は又目覺しいものがある
昨十四日一日間の市内
取扱通話数は一萬二千三
百八十二通話で市外呼出
しは百五十通話、同じ
く着は三百卅通話、中繼
二百四十通話で此の夥し
い數が卅三名の年若い乙
女達の努力に依つて果さ
れて居る譯である

いので菅波村長以下各區一
名宛の委員が本日午前十時
頃郡役所に出頭水野郡長に
會見し問題の速促方に就き
種々陳情したと

本日十時迄 の年賀便は

平局へ二百通

年賀郵便の取扱第一日たる
本十五日午前十時迄に平郵
便局が受付けた年賀便は二
百廿三通であるが今晚投函
する者が餘程多い等である
から一昨年第二回の千七百
八十四通、大正十年の二千
二百卅五通に比較すれば左
程の減少なるべしと見ら
れて居る

高野會發會式 既報

本町長橋町青年分團の謡曲
稽古會は植頭、川角、關内
諸氏の中老連賛成の下に遠
藤分團長奔走の結果師匠と
して高野濱吉氏を聘し五十

眞逆様に井戸に墜つ

震災の東京から貰はれた 十歳の小兒をばる

平町一丁目山崎茂三郎方同
居東京市下谷區竹町武雄弟
鈴木善十郎(○)は震災當時
前記山崎方に貰はれて来た
子供であるが本日午前五時
頃自宅裏堀井戸から水を汲
まんとせる際井戸側の岩が
崩れた爲め眞逆様に墜落し
て溺死した

歳末の平驛

緊張旬間を

平驛では年末となつて旅客
が激増すると共に迎春準備
の貨物が輻輳するので驛長
發案のもとに安全週間に向
ふを張り緊張旬間とし本日
から廿四日まで安全第一、
規則實行、責任自覺、敏捷
正確、協力一致をモットー
に大いに緊張振りを見せる
とのことだ



ね小便の療法

ね小便には夕食にお汁類を
控へ、飲物も出来るだけ節

小包は急いで

平局の注文

年末は歳暮贈答品等の小包
が非常に増加する爲め常よ
りは遅達する様な事がある
から是非年内に配達を要す
るものは土地の遠近に拘ら
ず速やかに差出さるゝと同
時に包装等は特に入念に願
いたいと平郵便局では希望
して居る

女酒天童子が 強か酔つて

荷車に結はる

石城郡豊間村字沼之内居住
仙台市北見町生れ魚行商大
友エマヨ(○)は昨夜七時半
頃平町新川町飲食店田中ふ
く方にて飲酒を爲し強か酔
つて下駄を振り廻はし手に
負へぬ爲め荷車に結へつけ
られ平署に押送されたがコ
します。そして寝る前に入
浴させ腰や足が冷ぬぬやう
毛布でくるんでやります。
お薬としては蓮の葉のかげ
干にしたもの二枚に水一
合と甘草を少し入れ、三十
分せんじた汁を一日分と
して三四回用ゐます。すると
直ぐなほります。甘草は藥
屋にあります。安いもので

石城出身の 生存者一名

關東乘組水兵

這般福井縣沖にて挫礁せる
特務艦關東の石城郡出身乗
組員は石城郡永戸村字水戸
二等水兵鈴木初夫(○)氏が
幸ひ生存者の一名に數へら
れて居る

不平受付

投書歡迎

理髮店のマスコ 平署に
て理髮店の衛生を重んじら
れる事は結構ですが衛生は
町も村も同じ事と思ひの外
平町の理髮店では一軒もマ
スコを掛けて仕事をして居
る人を見受けませんどうし
たのでせう(村の床屋)

伊藤平署長の答 先日
も各理髮店にマスコを掛
ける様注意して置きまじう
たから近く其結果がどう
であるかを署員に調べさ
せる事になつて居たので
す。一方精神的療法として
「今夜は注意して失敗しな
いやうにじませうね」と懇
々とおしへてやることも必
要です。一体ね小便のくせ
は意志の薄弱な子供に多う
ございまして、精神の訓練
が一番であります。である
から催眠術に依る療法等も
必ずしも相當効果があります

平町各學校 校外取締協

興行見物其他

平町在住各官公私立學校の
八校の校外取締協議會は十
四日午後一時から平第二小
學校に於て開會左記事項を
協議した

優良俵米

松吉屋に落札

既報石城郡平窪村第一回俵
米品評會は昨十四日開會出
品點數百十九點にて一等賞

兎の耳

石のカンナ

品蒐集家として名の
響いた群馬縣藤岡町
の郊外十峰閣の主人
淺見清兵衛氏が珍稀な石器
のカンナと磁金雲珠及び櫛
と鏝を發見した▲右石器の
カンナは日本で三つ目の逸

平町人事

出生

△杉平二十 高橋忠義氏三男喜政
△大工町十七 丹野定道氏長男武
久二男武彦
△材木町十六 箱崎忠亮氏四女サ
メ子

死亡

△田町四七 當時英城跡多賀郡北
中藥村高萩園衛(五二)